

安全データシート

SAFETY DATA SHEET

SDS ID 番号： 000003
Never-Seez Nuclear Grade,
Pure Nickel Special
Bostik Inc. (製造者)
製造者全面改訂 2000 年 03 月 20 日
製造者部分改訂 2025 年 1 月 17 日
輸入者部分改訂 2026 年 2 月 24 日

安全データシート(SDS)は、当該品の製造元である米国 Bostik 社製作 SDS(英文)を弊社にて翻訳したものである。Bostik 社 SDS は米国および欧州の SDS 作成指針に基づいて作成されている。〈 〉部分は本邦に於ける最新 SDS 作成指針(JISZ 7253)に基づき弊社が必要と判断し追加記載したものである。

SECTION 1 - 製品 及び 会社情報

製品名： NEVER-SEEZ PURE NICKEL SPECIAL NUCLEAR GRADE
(ネバーシーズ・ニッケル・スペシャル原子力グレード)

化学族： 焼付き防止・潤滑剤

当該 SDS 対象商品： NG-165, NGBT-8,

製造会社： Bostik Inc. 米国 マサチューセッツ州

輸入者： 極東貿易株式会社 東京都千代田区大手町 2-2-1 新大手町ビル 7 階
Tel 080-5896-5702

SECTION 2 - 危険有害性の要約

外観：ペースト

物理的状态：固体

臭い：なし

2.1. 物質または混合物の分類

皮膚感作性 区分 1

発がん性 区分 2

特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 区分 1

他に分類されない危険有害性 (HNOC) 該当なし



GHS ラベル要素絵表示又はシンボル

健康有害性

注意喚語 危険

危険有害性情報

アレルギー性皮膚反応を引き起こすおそれ

発がん性の疑い

長期または反復ばく露により臓器の障害を引き起こす

予防

すべての安全上の注意を読み、理解するまで取り扱わないでください
 保護手袋／保護服／保護眼鏡／保護面を着用してください
 汚染された作業衣は作業場から持ち出さないでください
 粉塵／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないでください
 取り扱った後は、顔、手、および露出した皮膚をよく洗ってください
 本製品を使用する間は、飲食または喫煙しないでください

対応

暴露または懸念がある場合：医師の診察/手当てを受けてください
 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗ってください
 皮膚に刺激または発疹が生じた場合：医師の診察/手当てを受けてください
 汚染された衣類は再使用する前に洗濯してください

保管

施錠して保管してください

廃棄

廃棄の内容物／容器は認可された廃棄物処理施設に廃棄してください。

その他の情報

情報はありません。

注意：使用者は、本品を使用する前にこの SDS を熟読および理解する必要がある。

SECTION 3 - 組成、成分情報 <対象成分 及び 被爆限界情報>

<単一製品・混合物の区分> : 混合物
 <化学名又は一般名> : 鉱油等の混和物、焼付き防止・潤滑剤

成分名	CAS 番号	重量%*
石油蒸留物、水素化軽質パラフィン系 (IP346 DMSO <3%)	64742-55-8	30 - 60
グラファイト	7782-42-5	10 - 30
ニッケル	7440-02-0	10 - 30
アルミニウム	7429-90-5	1 - <5

*正確な組成割合（濃度）は企業秘密として非公開です

PRTR 法：ニッケル（第 1 種指定化学物質 政令番号 1-231）

労働安全衛生法第 57 条の 2 通知対象物 アルミニウム、ニッケル
 毒物劇物取締法 対象はなし

SECTION 4 - 応急処置

4.1. 応急処置の説明

一般的なアドバイス：この安全データシートを医師に提示してください。

暴露または懸念がある場合：医師の診察/手当を受けてください。

吸入した場合：新鮮な空気のある場所に移動してください。症状が続く場合は、医師に連絡してください。

眼に入った場合：上下のまぶたを持ち上げながら、少なくとも 15 分間、多量の水で十分に洗い流してください。医師に相談してください。

皮膚に付着した場合：石鹼と水で洗ってください。アレルギー性皮膚反応を引き起こす可能性があります。皮膚刺激またはアレルギー反応が現れた場合は、医師の診察を受けてください。

飲み込んだ場合：水で口をよくすすいでください。意識のない人には、決して口から何も与えないでください。吐かせないでください。直ちに医師または中毒情報センターに連絡してください。

4.2. 最も重要な症状と影響（急性および遅発性）

症状：かゆみ、発疹、じんましん。曝露の影響：情報なし。

4.3. 緊急の医師の診察および特別な治療の必要性

医師への注意：感受性の高い人では感作を引き起こす可能性があります。皮膚接触により感作を引き起こす可能性があります。症状に応じて治療してください。

SECTION 5 - 火災時の処置

<消火方法>

5.1. 消火剤

適切な消火剤：現場の状況および周辺環境に適した消火方法を使用してください。粉末消火剤、二酸化炭素（CO₂）、水噴霧、泡消火剤。大規模火災：注意：消火時に水噴霧を使用すると効果が不十分な場合があります。不適切な消火剤：漏洩した物質を高圧水で散布しないでください。

5.2. 物質または混合物から生じる特有の危険性、化学物質から生じる特有の危険性

本製品は感作性物質であるか、感作性物質を含んでいます。皮膚接触により感作を引き起こす可能性があります。危険な燃焼生成物：二酸化炭素（CO₂）。窒素酸化物（NO_x）。爆発データ機械的衝撃に対する感受性：なし。静電気放電に対する感受性：なし。

5.3. 消火をする方へのアドバイス

特別な保護具および消火をする方のための注意事項

あらゆる火災の場合と同様に、自給式呼吸器（圧力式呼吸装置、MSHA/NIOSH 認定または同等のもの）、および完全な保護具を着用してください。

SECTION 6 - 漏出時の措置

6.1. 人体に対する注意事項、保護具、および緊急時手順

人体に対する注意事項：必要に応じて個人用保護具を使用してください。流出/漏洩から人を遠ざけ、風上に避難させてください。十分な換気を確保してください。皮膚、目、または衣類との接触を避けてください。取り扱った後は十分に手を洗ってください。その他の情報 セクション 7 および 8 に記載されている保護措置を参照してください。

6.2. 環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 水路、下水道、地下室、または密閉区域への流入を防止してください。環境中に放出してはいけません。追加の生態学的情報については、セクション 12 を参照してください。

6.3. 封じ込めおよび浄化の方法および資材

封じ込めの方法 安全が確保できる場合は、さらなる漏洩または流出を防止してください。

浄化の方法 必要に応じて個人用保護具を使用してください。不活性吸収材（例：砂、シリカゲル、酸性結合剤、万能結合剤、おがくず）で吸収させてください。機械的に回収し、適切な容器に廃棄してください。汚染された表面を徹底的に洗浄してください。詳細は第 8 項、第 13 項を参照ください。

SECTION 7 - 取り扱い及び管理上の注意

7.1. 安全な取り扱いのための注意事項

安全な取り扱いに関するアドバイス：必要に応じて個人用保護具を使用してください。適切な産業衛生および安全慣行に従って取り扱ってください。本製品を使用する際は、飲食または喫煙をしないでください。十分な換気を確保してください。換気が不十分な場合は、適切な呼吸用保護具を着用してください。皮膚、眼、または衣類との接触を避けてください。取り扱った後は、十分に洗ってください。汚染された衣類は脱ぎ、再使用する前に洗濯してください。

7.2. 安全な保管条件（配合禁忌を含む）

保管条件：容器をしっかりと閉め、乾燥した涼しく換気の良い場所に保管してください。

7.3 他のセクションの参照

セクション 10：安定性および反応性、セクション 13：廃棄上の注意

SECTION 8 - 暴露管理及び個人用保護具

8.1. 管理パラメーター

暴露限界：本製品には、原料の状態では粉末状の物質が含まれていますが、本製品中では吸入できない形状になっています。本製品への暴露によって粉末/粉塵粒子を吸入する可能性は低いと考えられます。

	ACGIH TLV	NIOSH	OSHA PEL
黒鉛	2mg/m ³ (繊維を除くもの)	1,250mg/m ³	15mg/m ³ 合成粉末
		2.5mg/m ³ 呼吸性粉塵	5mg/m ³ 呼吸性留分粉末
アルミ	1mg/m ³	10mg/m ³ 粉末	15mg/m ³ 粉末
		5mg/m ³ 呼吸性留分粉末	5mg/m ³ 呼吸性留分粉末
ニッケル	1.5mg/m ³	10mg/m ³	1mg/m ³
		TWA 0.015mg/m ³	

8.2. 暴露管理

適切な管理：シャワー

洗眼装置、換気システム。個人用保護具などの個人用保護具

眼／顔面の保護付きサイドシールド付き安全眼鏡（またはゴーグル）を着用すること。

手の保護 適切な手袋を着用してください。適切な手袋の選択は、材質だけでなく、その他の品質表示や様々な製造業者にも依存します。

皮膚および身体の保護 適切な保護服を着用してください。

呼吸器の保護 換気が不十分な場合は、適切な呼吸用保護具を着用してください。一般的な衛生上の考慮事項 適切な手袋と眼／顔面の保護具を着用してください。適切な産業衛生および安全慣行に従って取り扱ってください。

本製品を使用する際は、飲食または喫煙をしないでください。皮膚、眼、または衣類との接触を避けてください。休憩前および製品の取り扱い直後に手を洗ってください。汚染された衣類および手袋は、内側も含めて再使用前に脱いで洗ってください。機器、作業場、および衣類の定期的な清掃を推奨します。

SECTION 9 - 物理的および化学的性質

9.1. 基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理的状态：固体

外觀：ペースト状

色：灰色

臭い：情報なし

臭いの閾値：情報なし

特性 値 備考 ・ 方法

pH データなし 該当なし 水に不溶

pH (水溶液) データなし 不明

融点/凝固点 データなし 不明

初留点および沸点範囲 データなし 不明

引火点 > 150 ° C / 302 ° F 不明

蒸発速度 データなし 不明

可燃性 データなし 不明

空気中の可燃限界 不明

可燃性または爆発性の上限 データなし

可燃性または爆発性の下限 データなし

蒸気圧 データなし 不明

相対蒸気密度 データなし 不明

相対密度 データなし 不明

水への溶解度 データなし 不明

溶解度 データなし 不明

分配係数 データなし 不明

自然発火温度 データなし 入手不可 不明

分解温度 データなし 不明

動粘度係数 64.3 mm²/S, @40°C

粘度係数 データなし 不明

9.2. その他の情報

爆発性 情報なし

酸化性 情報なし

溶剤含有量 (%) 情報なし

固形分含有量 (%) 情報なし

軟化点 情報なし

分子量 情報なし

VOC 量 情報なし

密度 1.25 g/cm³

嵩密度 情報なし

SECTION 10 - 安定性および反応性

10.1. 反応性情報なし。

10.2. 化学的安定性 化学的安定性 通常の条件下で安定。

10.3. 危険有害反応の可能性 危険有害反応の可能性 通常の工程では発生しない。

10.4. 避けるべき条件 避けるべき条件 提供された情報に基づくと、既知ではない。

10.5. 混触危険物質 提供された情報に基づくと、既知ではない。

10.6. 危険な分解生成物 提供された情報に基づくと、既知のものはありません

SECTION 11 - 毒性情報

11.1. 毒性影響に関する情報

吸入：入手可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

眼接触：入手可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

皮膚接触：当該物質または混合物に関する特定の試験データは入手できない。皮膚接触により感作を引き起こす可能性がある（成分に基づく）。感受性の高い人は、反復または長期の皮膚接触によりアレルギー反応を引き起こす可能性がある。

経口摂取：入手可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。物理的、化学的および毒物学的特性に関連する症状

症状：かゆみ、発疹、じんましん。急性毒性

毒性の数値的尺度

以下の値は、GHS 文書の第 3.1 章に基づいて算出されています。

ATEmix（経口）>5000 mg/kg

VOC 含有量：情報なし

ATEmix（経皮）>5000 mg/kg

ATEmix（吸入ガス）>20000 ppm

ATEmix（吸入粉塵/ミスト）>5 mg/l

ATEmix（吸入蒸気）>20 mg/l

急性（短期間）毒性

成分	LD50, 経口	LD50, 皮膚	LC50, 吸入
石油蒸留物、水素化軽質パラフィン系 (IP346 DMSO <3%)			
64742-55-8 (ドブネズミ) 4 時間	> 5000 mg/kg	5000 mg/kg	3900 mg/m ³
ニッケル粉末 7440-02-0	>9000mg/kg	—	>10.2 mg/l 1h
アルミ 7429-90-5	>1000mg/kg	—	>0.888mg/l
黒鉛 7782-42-5	—	—	>2000mg/m ³ 4h

短期および長期暴露による遅延性および即時性影響、ならびに慢性影響

皮膚腐食性/刺激性 入手可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。

重篤な眼の損傷/眼刺激性 入手可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。

呼吸器感作性または皮膚感作性 アレルギー性皮膚反応を引き起こす可能性があります。

生殖細胞変異原性 入手可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。

発がん性 成分のデータに基づく分類。既知または疑わしい発がん物質を含みます。がんを引き起こす疑いがあります。

IP 346 で測定して 3% 未満の DMSO 抽出物を含む鉱油を含む製品。IP 346 で測定して物質に 3% 未満の DMSO 抽出物が含まれていることが示されれば、発がん性物質としての分類は適用する必要はありません。この注記は、付録 I の特定の複合油由来物質にのみ適用されます。以下の表は、各機関が成分を発がん性物質としてリストしているかどうかを示しています。

化学名：水素化処理軽質石油留分
パラフィン系 (IP346 <3%DMSO)

ACGIH

IARC

NTP

OSHA

SECTION 15 - その他の法律

日本：

- <消防法> : 非危険物
- <毒物劇物取締法、高圧ガス取締法、船舶安全法、航空法> : 該当せず
- <労働安全衛生法> : 第 57 条の 1 名称表示すべき有害物質 (ニッケル、アルミニウム)
有機溶剤中毒予防規定 (該当なし)
第 57 条の 2 第 1 項 SDS の対象となる化学物質
アルミニウム(別表 9-37)、ニッケル(別表 9-418)
- <廃棄物処理法> : 一般産業廃棄物
- <P R T R 法> : 第 1 種指定化学物質 (ニッケル: 政令番号 1-231)
第 2 種指定化学物質 (該当なし)
- <水質汚濁防止法> アルミニウム、ニッケル

その他：

国際インベントリー

TSCA 適合

DSL 適合

TSCA - 米国有害物質規制法第 8 条(b) インベントリー

DSL - カナダ国内物質リスト

適合 - 本製品の成分は、インベントリーに掲載されているか、掲載が免除されています。有効成分が掲載対象外 - 本製品の 1 つ以上の成分がインベントリーに掲載されていません。

米国連邦規則 SARA 313

1986 年スーパーファンド改正および再授權法 (SARA) 第 3 編第 313 条。本製品には、同法および連邦規則集第 40 編第 372 条の報告義務の対象となる化学物質が含まれています。

SECTION 16 - その他情報

重要注意事項：

ここにある全ての記載事項、技術情報及び推薦項目は **Bostik** が信頼出来ると判断した情報ないし試験に基づいている。しかしながら、**Bostik** はこれらの正確性ないし完全性について保証はできない。従って当該品の購入者は使用前に独自にテストを実施して適切な技術上の準備の取り決めと使用目的への適応性を見極めるべきである。**Bostik** の当該品販売は **Bostik** の注文請書に記載される取引条件に限定される。要約すると、**Bostik** が保証するのは、当該品が当該品仕様書に合致しており、正規に使用されれば欠陥がないということである。この保証に反して欠陥が生じた場合の **Bostik** の唯一の責務は製品の交換である。**Bostik** は上記に言う交換を除き、直接的、間接的、経済的ないしその他一切の損害に対しては責任を負わない。

諸規制情報

米国規制

カリフォルニア州65

1986年カリフォルニア州安全飲料水及び有害物質施行法 (カリフォルニア州提案65) およびその改正案に定義されている物質

本製品に含まれることが知られているカリフォルニア州提案65に列挙されている物質のリスト

は、参考情報としてのみ提供されています。発効日：2025年3月1日（日/月/年）

化学名：カリフォルニア州提案65

ニッケル

7440-02-0

発がん性物質

米国州の知る権利に関する規制

本製品には、州の知る権利に関する規制で規制されている物質が含まれている場合があります。

化学名 米国 - メイン州 - 高懸念化学物質

マサチューセッツ州 ニュージャージー州 ペンシルベニア州 米国 - ワシントン州 - 児童安全
製品報告規則 - 児童に対する高懸念化学物質(CHCC)

64742-55-8 X X X

グラファイト

7782-42-5 X X X

ニッケル

7440-02-0 X X X

アルミニウム

7429-90-5 X X X

EPA TSCA 第6条(h) (難分解性、生体蓄積性、および毒性(PBT)化学物質)

に基づくサプライヤーからの情報および最終製品の組成に基づき、本製品は、デカブロモジフェニルエーテル (DecaBDE) (CAS番号：1163-19-5)、フェノールイソプロピル化リン酸 (3:1) (PIP (3:1)) (CAS番号：68937-41-7)、2,4,6-トリス (tert-ブチル) フェノール (2,4,6-TTBP) (CAS番号：732-26-3)、ヘキサクロロブタジエン (HCBd) (CAS番号：87-68-3)、またはペンタクロロチオフェノール (PCTP) (CAS番号：133-49-3) について検査されています。

EPA TSCA 第6条(h) (難分解性、生体蓄積性、および毒性 (PBT) 化学物質) は含まれていません。

CONEGモデル有害物質包装規制

モデル有害物質包装規制 (CONEGとも呼ばれます) は、特定の有害物質の使用に関する規制に関するものです。包装または包装部品 (包装に使用される印刷インクを含む) における鉛、水銀、カドミウム、六価クロムの偶発濃度レベルの合計を、重量比で100ppm以下に制限します。最終製品の組成を調査した結果、本製品には報告閾値である100ppm以上のCONEG物質が含まれていることは確認されていません。

発効日: 2021年2月

国際規制 グローバルインベントリー

AIIC 適合

DSL 適合

ENCS 適合

IECSC 適合

KECL 適合

PICCS 未記載

NZIoC 適合

TCSI 適合

TSCA 適合

適合 - 本製品の部品は、インベントリーに記載されているか、または記載が免除されています。

有効 未記載 - 本製品の1つ以上の部品がインベントリーに記載されていません。オゾン層を破

壊する物質に関するモントリオール議定書:該当なし

残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約

サプライヤーからの情報と最終製品の組成に基づき、当社は本製品の製造中に残留性有機汚染物質 (POP) に分類される物質を故意に添加しておらず、サプライヤーもこれらの物質が製品に含まれていることを報告していません。

ロッテルダム条約: 該当なし

欧州連合

化学物質の登録、評価、認可、制限に関する規則 (REACH) (EC 1907/2006)

SVHC : 認可対象候補物質 :

本製品には、濃度0.1%以上の高懸念物質 (REACH規則 (EC) No.1907/2006、第59条) は含まれていません。この宣言は、サプライヤーからの情報と最終製品の組成に基づいています。

発効日 : 2025年11月5日 (日/月/年)

REACH規則附属書XIVに基づく認可対象物質

本製品には、認可対象物質 (規則(EC) No. 1907/2006 (REACH)、附属書XIV) は含まれていません。

EU-REACH (1907/2006) - 附属書XVII - 制限対象物質

本製品には、制限対象物質 (規則(EC) No. 1907/2006 (REACH)、附属書XVII) が1つ以上含まれています。

化学名 CAS番号 REACH規則附属書XVIIに基づく制限物質

ニッケル 7440-02-0 27, 75

27: 直接または長期間の皮膚接触を意図する製品には使用しないでください。

有害物質の使用制限 (RoHS) - EU

特定の有害物質の使用に関する制限指令2011/65/EUおよび現行の改正 (指令2015/863を含む) で定義される電気電子機器

RoHS対象物質 (およびその報告閾値) は、鉛 (0.1%)、水銀 (0.1%)、カドミウム (0.01%)、六価クロム (0.1%)、ポリ臭化ビフェニル (PBB) (0.1%)、ポリ臭化ジフェニルエーテル (PBDE) (0.1%)、フタル酸ビス (2-エチルヘキシル) (DEHP) (0.1%)、フタル酸ブチルベンジル (BBP) (0.1%)、フタル酸ジブチル (DBP) (0.1%)、フタル酸ジイソブチル (DIBP) (0.1%) です。最終製品の成分を調査した結果、報告閾値を超えるRoHS対象物質は確認されていません。

有効日 2019年7月22日 (DD/MM/YYYY)

物質関連情報

天然ラテックス

サプライヤーからの情報および最終製品の組成に基づき、本製品には天然ラテックス (CAS番号 9004-04-6) が含まれているか検査されています。

天然ラテックス 含まれていません

スチレン

サプライヤーからの情報および最終製品の組成に基づき、本製品にはスチレン (CAS番号 100-42-5) が含まれているか検査されています。

スチレン 含まれていません

ホルムアルデヒド

サプライヤーからの情報および最終製品の組成に基づき、本製品には以下の物質が含まれている

か検査されています。

ホルムアルデヒド (CAS番号 50-00-0)

ホルムアルデヒド 含まれていません。

ビスフェノールA

サプライヤーからの情報および最終製品の組成に基づき、本製品にはビスフェノールA (CAS番号 80-05-7) が含まれているか検査されています。

ビスフェノールA 含まれていません

フタル酸エステル

サプライヤーからの情報と最終製品の組成に基づき、この製品には以下のフタル酸エステルが含有されていないか検査されています。DINP - ジイソノニルフタレート (CAS番号 28553-12-0 および 68515-48-0)、DEHP - ジエチルヘキシルフタレート (CAS番号 117-81-7)、DBP - ジブチルフタレート (CAS番号 84-74-2)、DIDP - ジイソデシルフタレート (CAS番号 26761-40-0 および 68515-49-1)、DNOP - ジ-n-オクチルフタレート (CAS番号 117-84-0)、BBP - ブチルベンジルフタレート (CAS番号 85-68-7)、DMP - ジメチルフタレート (CAS番号 131-11-3)、DEP - ジエチルフタレート (CAS番号 84-66-2)、および DIBP - ジイソブチルフタレート (CAS番号 84-69-5) フタル酸エステル 含有なし

BTEX化学物質

サプライヤーからの情報と最終製品の組成に基づき、本製品は以下の物質の含有について検査されています:ベンゼン (CAS番号 71-43-2)、トルエン (CAS番号 108-88-3)、エチルベンゼン (CAS番号 100-41-4)、キシレン (CAS番号 106-42-3、108-38-3、95-47-6)

BTEX化学物質 含有なし

サプライヤーからの情報と最終製品の組成に基づき、本製品は以下の重金属についてスクリーニング検査を受けています:鉛 (Pb)、水銀 (Hg)、カドミウム (Cd)、六価クロム (Cr 6+)、アンチモン (Sb)、ヒ素 (As)、バリウム (Ba)、ニッケル (Ni)、セレン(Se)

重金属 含有

化学名 重金属 CAS番号 重量% ニッケル Ni 7440-02-0 10~ <30

GADSL

世界自動車申告対象物質リスト (Global Automotive Declarable Substances List) は、販売時点で車両または部品に残留する材料または部品に含まれることが予想される物質を網羅しています。

IMDSポータル経由での提出をご希望の場合は、Bostikにお問い合わせください。

ILFI - レッドリスト化学物質

国際リビングフューチャー研究所 (ILFI) は、「レッドリスト」物質を開発しました。リビングビルディングチャレンジの認証要件を満たすことを希望する建設業者は、建設資材に「レッドリスト」に記載されている物質が含まれていないことを確認する必要があります。

製品組成の調査に基づき、この製品には、報告閾値を超えるILFIレッドリスト化学物質として特定された物質が含まれています。

化学名 重量% 鉍物油 30~ <60 優先リスト

Bostik Inc.はコーシャ認証製品を提供していません。

Bostik Inc.はハラール認証製品を提供していません。

アレルギー詳細については、**Bostik**の担当者にお問い合わせください。

BSE/TSEフリー（動物由来のみ）

詳細については、**Bostik**の担当者にお問い合わせください。

GMOフリー（動物/植物由来）

詳細については、**Bostik**の担当者にお問い合わせください。

免責事項

本書に記載されているすべての情報は、発行日時点で正確であると考えられており、予告なく変更される場合があります。これは保証、合意、または専門家のアドバイスに代わるものではありません。**Bostik Inc.**（以下「当社」）は、製品の使用または本情報への依存について、明示的に否認し、一切の責任を負いません。製品のユーザーの用途への適合性を判断するのは、ユーザー自身の責任です。特定の目的への適合性、またはその他の明示的または黙示的な保証（医療機器への適合性を含む）は一切ありません。

以上